学校番号	413

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選現代文Ｂ」　（東京書籍）						
副教材等	「論読　現代文２」（浜島書店） 「入試頻出漢字＋現代文重要語彙　TOP２５００　三訂版」（いいずな書店） 「プレミアムカラー国語便覧」（数研出版） 「プレミアムカラー国語便覧準拠ワーク」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章に触れ、「読む能力」を向上させるとともに、自らの意思を伝えるための「書く能力」の向上も図りましょう。
・社会人として必要なコミュニケーションのための「話す・聞く能力」を身につけましょう。
・必ず予習をし、語句の意味などの語彙力を向上させましょう。
・提出物の期限を守りましょう。また、定期考査では自分の目標を立て、それに向かって努力をしてください。

２　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を的確に理解し、論理的な思考力を身につける。
・登場人物の心情や場面の構成を的確に理解することができる。
・自らの思いや考えを、様々な方法で適切に表現することができる。
・語句の意味などの語彙力を向上させ、それらを場面に応じて活用することができる。
・教材だけでなく、他の文章や新聞記事を読み、興味・関心を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し、表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価） 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙等）	記述の確認及び分析（ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論	教材「文学の未来」	○			◎	○	a:「自分と自分を取り巻く世界に対する認識」について考えたことを話し合う。 d: 「テクスト」と「読み手」に関する筆者の考えを的確に読み取っている。 e:わかりにくい言葉、表現を調べ、理解している。	a:行動の観察、記述の点検 d、e:記述の確認と分析及び、定期考査
	随想	教材「クレールと言う女」	○			◎	○	a: 四十年前の「私」たちが,「人間らしく生きる」とはどのようなことかを考える。 d: 「人間らしい」生き方に関する筆者の考えの変化を,的確に読み取る。 e: わかりにくい言葉、表現を調べ、理解している。	a:行動の観察と記録 d、e:記述の確認と分析及び定期考査
	小説	教材「檸檬」	○		◎		○	a:梶井基次郎についての知識・関心を持っている。 c: 「その頃」の「私」の心象を的確に読み取り、自分なりに表現できている。 e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察、記述の点検 c、e:記述の確認と分析及び、定期考査
2学期	小説	教材「舞姫」	○		◎		○	a: 「主人公の考え方や行動」について考える。 c: 「主人公の考え方や行動」について考え,根拠を示した文章を書いている。 e: 文学史における筆者の位置づけについて理解している。	a:行動の観察 c、e:記述の確認と分析及び、定期考査

	随想	教材「言葉を生きる」	○			◎	○	a: 筆者の考える「言葉」という語の持つ意味を考え、出し合う。 d: 筆者の提示する一節と「悲しみ」との関係について，的確に読み取る。 e: わかりにくい言葉、表現を調べ、理解している。	a:行動の観察 d、e:記述の確認と分析及び、定期考査
2学期	評論	教材「他者の声　実在の声」	○			◎	○	a: 「他我問題」と「外界問題」が「今はない」とは，どのようなことを言っているのか考える。 d: 筆者の考える，「他者性の問題」「実在性の問題」について，的確に読み取っている。 e: わかりにくい言葉、表現を調べ、理解している。	a:行動の観察 d、e:記述の確認と分析及び、定期考査
		教材「社会の壊れる時－知性的であるとはどういうことかー」		◎	○		○	b: それぞれの部分で取り上げられている事柄や引用を考え、話し合うことができている。 c: 「知性的ということ」について、的確にまとめている。 e: 筆者の定義する「知性」について理解している。	b:行動の観察 c:行動の観察、記述の確認 e:定期考査
3学期	評論	教材「環境問題と孤立した個人」	○			◎	○	a:自身の価値観と結びつけて考えている。 d: 筆者の述べている環境問題について，的確に読み取っている。 e: わかりにくい言葉、表現を調べ、理解している。	a:行動の観察、記述の点検 d、e:記述の確認と分析及び、定期考査

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。